



2月号

編集・発行  
**熊日多良木販売センター**  
 (代)小出堅太郎 小出忠紹  
 石田敏郎 尾前竜二 那須信一  
 球磨郡多良木町大字多良木 356-1  
 TEL 42-3355  
 FAX 49-1726  
<http://www.taragi.com/>

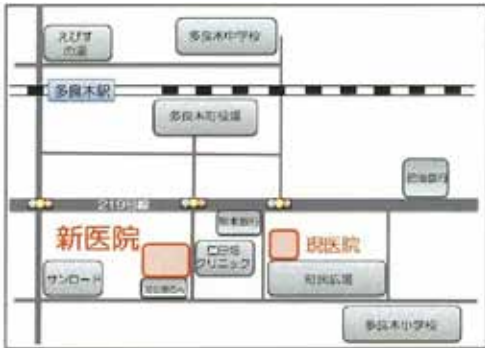
当社のホームページ・ブログをご覧ください

## おおた歯科クリニックは移転開院しました



おおた歯科クリニックは、今後もより良い医療サービスを提供するため、医院を拡大して、2月23日（月）に「おおた歯科こども歯科クリニック」として、JAたらぎ跡地に生まれ変わりました。

一般歯科・歯科口腔外科・  
小児歯科・矯正歯科



診察日	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～19:00	○	○	○	△	○	～17:00



※ 祝祭日のある週は、木曜午後も診察します。

○ 休診日 日曜・祝日・木曜午後

○ 場 所 多良木町多良木 938-3 (JA たらぎ跡地)

電話番号 42-1122 (42-2136 も使用可能です)

## 多良木高校のお兄さん お姉さんいつもありがとう

県立多良木高校の玄関口ビーに、光台寺保育園の園児による手作りの作品等が、展示されていて来校される方々の目を楽しませています。現在は、ひな飾りや、創立90周年記念に贈られたバースデーケーキ（紙製）が展示されています。園児達は日頃より自然豊かな多良木高校敷地内を散歩コースに使わせて頂いている



ということもあり、感謝の意をこめて、各イベントや行事の際に手作りの品を贈り、展示されているそうです。また、散歩の際には「校長先生おはようございます」と元気な挨拶も忘れない「しっかりした園児さん達です」と高校職員のみなさん。保育園と高校の世代を超えた取組み。これぞ地域密着。心温まる話を聞くことができました。

## 重要文化財「太田家住宅」のひな飾り



今月1日から始まった「人吉球磨は、ひなまつり」は、郡市100か所以上でひな人形を展示されているイベントです。その中から多良木町の中原地区にある国指定重要文化財「太田家住宅」の、ひな飾りについて紹介します。

この展示は中原地区老人クラブ「天寿会」によるもので、今年で6年目の展示となります。ひな人形やひな飾りは、個人所有のものを寄贈されたものや、このために手作りされたものです。年々雰囲気も良くなり、人形や飾りの量も増えてきているようで「皆のアイデアがかたちになってきたのでは」と、尾方耕喜会長が話されています。また「会場となる太田家住宅との組み合わせとも、お互い純和風で、とてもマッチするのではないかと、納得の表情をされており。時期的にも農作業など忙しくなる中で、女性メンバーにとっても癒しの場になっているのではないのでしょうか？来月22日までの展示となりますので、是非足を運んでみて下さい。



### 木希記

◆「春は名のみの風の寒さや」。この季節の感じをみごとに映し出している唱歌「早春賦」の歌い出しです。明らかに昼間は長くなっているのに寒い日が続きます。◆2月の別名「ささらぎ」。相変わらず続くこの時期特有の厳しい寒さを防ぐために衣類を重ね着する意味の「衣更着」が語源だと習い、長い間信じ込んでいました。多くの人が同じではないでしょうか◆ところが本来の意味は「気更来」とある所で聞かされました。もともと旧暦の2月は現在の3月から4月、暖かい季節の気が次々にやってくるのを表しているのだ、と言います。まさに目からウロコ◆熊本市の知人から庭先のフクジュソウのつぼみがチラリと見え始めた、とメールがありました。数日中には黄金色の花が咲き揃うだろう、とも。市房山など球磨の山々もそろそろ期待できそうですね◆28日で終わる2月。2、3日損したなと思ったり、よかった、いよいよ3月だと思ふ時があります。健康状態なども影響するのですが、考えれば考えるほど2月って不思議です。(X)

# たらぎ文化財カルタ vol.22



「四所神社」(県・町指定) 槻木 下槻木  
 下槻木の明神山にある四所神社本殿は、桁行216cm、梁間304cmで屋根は柿葺きの流造り、二重の繁垂木という造りですが、この小さな本殿を瓦葺きの鞘堂が覆い囲ってあるという珍しい神社で桃山時代の建立といわれています。『球磨郡神社記』に「社家の傳に云く紀州伊都郡高野山丹生明神同体、草創年紀未考、弘仁十年(819)五月三日空海之を勧請す」とあります。空海が丹生都姫を819年に槻木に勧請したということは、史実にも合致しそうなことで、九州山地での鉱物資源探索の話とも重なり、歴史的にもかなり興味のある記述であります。神社には6個の神面があり、室町期の彫作といい県文化財に指定されています。

## 全国の舞台で再会誓う



(写真左から 小林君、福永君、小見田君)  
 冬のスポーツの風物詩のひとつ、全国高校サッカー選手権大会に、岡原出身の3選手が所属する高校が対戦し、中学校卒業以来に顔を合えました。秀岳館高校(熊本県代表)の小見田智史君(高2)、聖和学園(宮城県代表)の福永翔翼君(高2)、小林文訓君(高1)共に竹野地区出身が、奇しくも初戦で相対するという運命とも感じる組合せとなりました。3選手共1・2年生ということで出場の機会はありませんでしたが、組織の秀岳館、個人技の聖和学園、全く特色の違う両チーム。全国大会らしくとてもレベルの高い試合が繰り広げられました。3選手は、今年の全国大会のピッチで再び再会することを誓い、お互いの情報報告などを話し会場をあとにしました。がんばれ!! 小林君・福永君・小見田君!!

## 多良木警察署だより

### 振り込め詐欺に要注意!!!

- 熊本県内の高齢者方に警察官を名乗る男(県警本部)から電話があり、
- ① 最近、オレオレ詐欺の被害にあっていませんか
  - ② 詐欺グループを逮捕したところ、あなた名義の通帳を持っていました
  - ③ 被害を防ぐために、銀行協会にこちらから連絡し、その後あなたに銀行協会から連絡させます等と電話を架けてくる事案が発生しています。



## むつみ保育園

ばら組 22名 担任 永田由美先生

体を動かすことが大好きなばら組さんは、現在縄跳びやジョギングなどを頑張っています。また卒園式に向けて、歌の練習にも力をいれています。交流館石倉に子ども達が作成したひな人形が飾られていますので、是非足を運んでみてください。

## 球磨支援学校小学部「影絵の発表会」



小学部では、2月14日(土)、家族や親戚の方々を招いて、「影絵の発表会」を行いました。影絵は2部構成で、第1部は、BGMを流しながら人形を動かす「ディズニーミュージック」、第2部は、物語に合わせて人形を動かす「ふらいばんさんたびにでる」でした。児童は約4週間、人形操作や背景操作、音響操作等に取り組みました。

発表会当日は、たくさんの観客に見守られながら、これまでの活動の成果を精一杯発揮することができました。たくさんの方々に「よかったよ」「がんばったね」と賞賛の声を掛けられ、達成感と満足感に満ちた表情が見られ、笑顔があふれる、楽しい発表会となりました。

(原稿・写真提供：球磨支援学校)

## 注 意 点

- ❌ 絶対に振り込まないでください!!
- ❌ 警察からこのような電話をすることは絶対にありません。
- ❌ 不審に思ったら一旦電話を切り、警察に通報を。

**\*おかしいな!と感じたら、まず相談を\***  
**多良木警察署(42-4110)に通報をお願いします**

(原稿提供：多良木警察署)